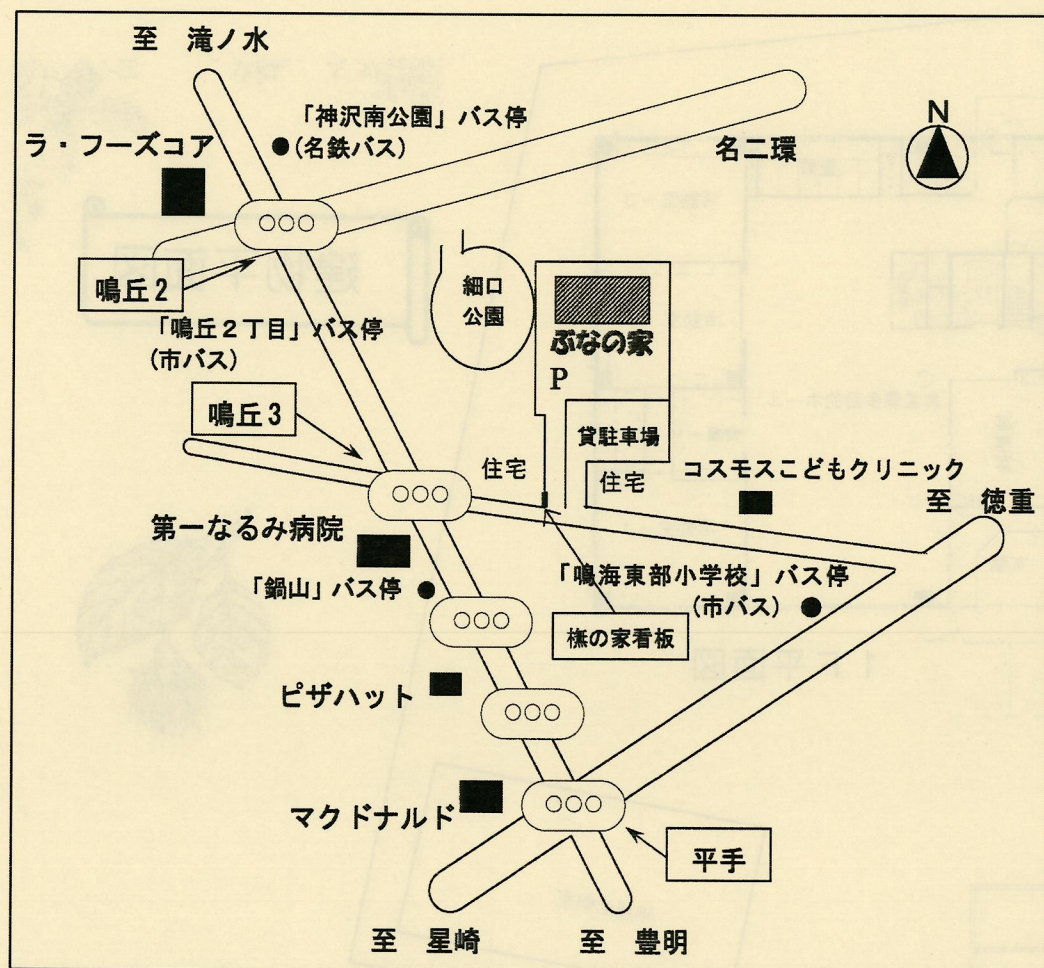
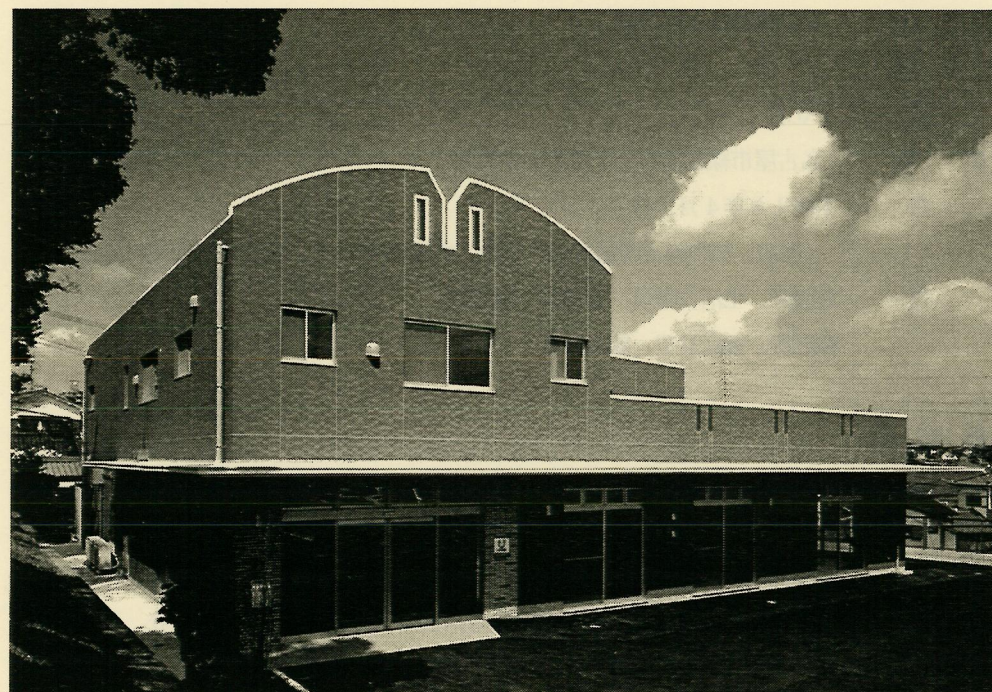


重度障害者通所施設

(生活介護)

ぶなの家



● 交通のご案内

◎ 市バス 地下鉄鳴子北駅より鳴子⑩藤田保健衛生大学病院行き「鳴丘2丁目」または「鍋山」下車徒歩約3分、地下鉄徳重駅より幹鳴子①地下鉄鳴子北行き、新瑞⑫新瑞橋行き又は徳重⑬藤田保健衛生大学病院行きに乗り「鳴海東部小学校」下車徒歩約5分。名鉄鳴海駅より新瑞⑫地下鉄徳重行き「鳴海東部小学校」下車徒歩約5分。

◎ 名鉄バス 名鉄鳴海駅より神沢中学校行き「神沢南公園」下車徒歩7分

● 所在地

〒458-0006 名古屋市緑区細口3丁目113番地

● お問い合わせ

Tel 052-878-3327 fax 052-878-9927

受付時間 9:00 ~ 17:30 (日・祝・木 休み)

※ 見学希望の方は事前に連絡をお願いします。

社会福祉法人 ^{ぶな} 樺の森

◎ 樺の森の理念

重い障害を持ち日常生活の全てに介助の手を必要とする人も、一人の人間として主体性を確保し、社会参加しつつ自己実現できるように、また、地域の中で、健康で生きがいのある生活ができるように、支援します。

◎ ぶなの家の目標

身体障害・重症心身障害がある人に、一人ひとりが主人公になれるような自立と発達のための取り組みを用意し、地域の中で普通に生活していくのに必要な支援を追及し実践します。

◎ 施設の概要

名 称	ぶなの家
施設種別	生活介護施設（通所）
設置主体	社会福祉法人樺の森
運営主体	同 上
定 員	20名
所在地	名古屋市緑区細口三丁目113番地
開設	平成18年4月1日 (当初、知的障害者通所更生施設。平成19年4月、新法生活介護に移行)
職 員	施設長、生活支援員、看護師、事務員 嘱託医、嘱託PT、嘱託OT

◎ 設備概要

敷 地	法人所有 1468.96 m ²
建 物	鉄筋コンクリート造り2階建 686.60 m ² (日本財団助成金により整備)
設 備	活動室3、食堂兼多目的ホール、事務室、会議室、相談室、医務室、浴室、印刷室、倉庫。2階に単独型短期入所事業用施設併設。別棟活動室。

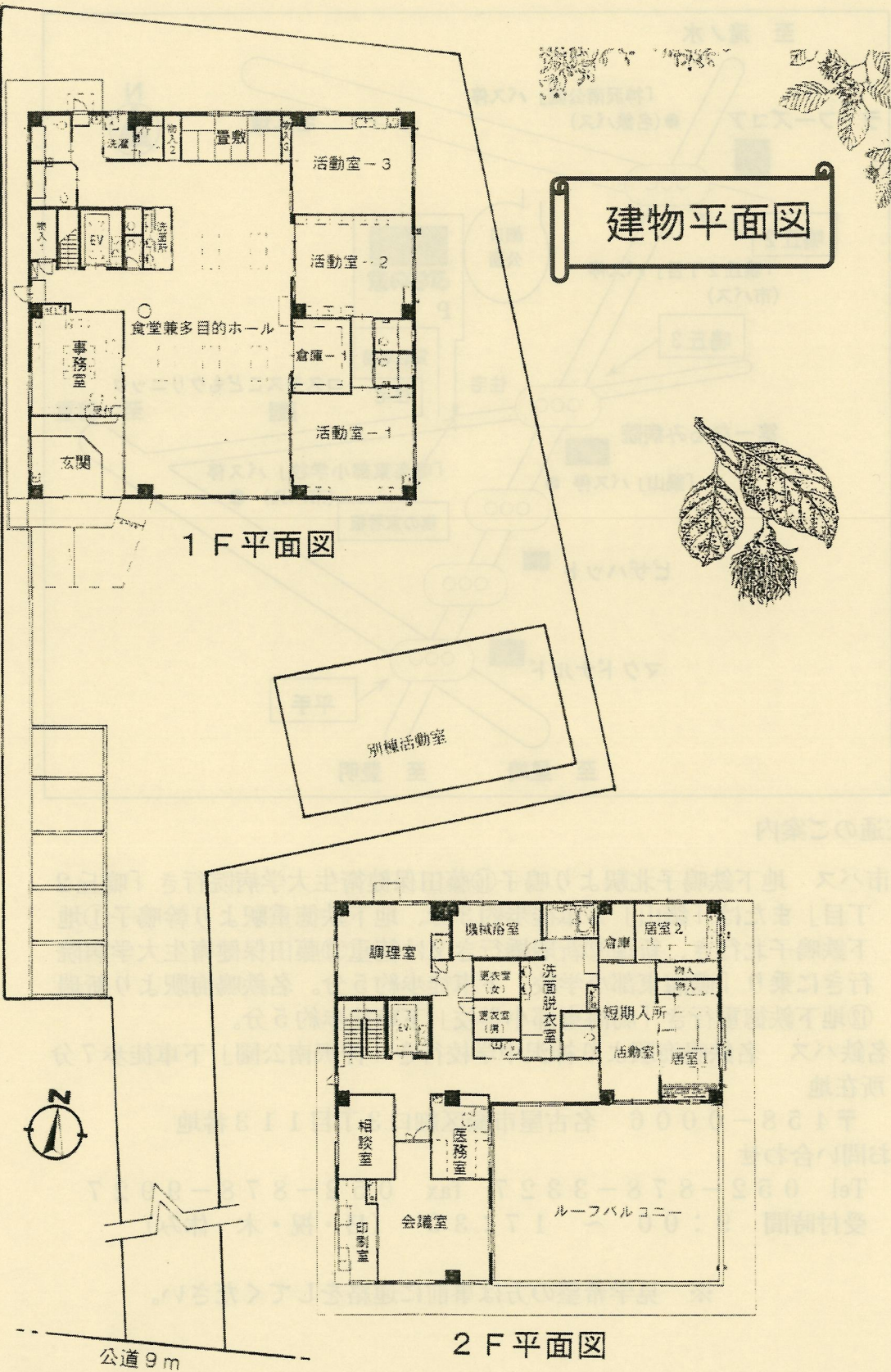
◎ 施設開設日 月、火、水、金、土曜日（木・日曜日休み）

利用者受入時間 9:30～15:30

◎ とりくみ内容 生活学習、陶芸、パンづくり、音楽、文化レクリエーション活動、等

◎ 日 課

9:30	10:50	12:00	14:00	15:00	15:30
バイタルチェック 朝の集い 体操	午前の とりくみ	昼食	午後の とりくみ	水分補給 帰りの会	退所



樫の森の沿革

- ’ 86. 11 施設作りのための学習会開始
- ’ 87. 6 障害児土曜学校発足
- ’ 87. 8 サマースクール開催
- ’ 87. 9 「心身障害者の療養作業施設を作る会樫の森」結成
- ’ 88. 3 月刊機関誌創刊
- ’ 90. 10 樫の森日曜作業所開所
- ’ 92. 5 活動拠点を緑区緑花台に新築移転
- ’ 93. 3 対市要望活動強化
- ’ 93. 4 シンポジウム『この街が好き、みんなと一緒に暮らしたい』開催（以後5回）
- ’ 94. 4 小規模施設『樫の家』開所
※ 名古屋市単費の“重症心身障害児小規模通所援護事業”が策定され、
その第1号助成施設
- ’ 95. 10 「重度障害者の生活を考える地域ネットワーク愛知」結成主宰
- ’ 97. 4 「重度障害者の地域生活を支える会樫の家」と改名
- ’ 97. 6 第2施設『クマゲラの家』開設
- ’ 98. 6 障害者青年学級「山毛櫨^{ぶな}ブナ」発足
- ’ 97. 7 地域生活支援事業開始
- ’ 99. 10 第3施設『鳴海樫の家』開所
- ’ 00. 4 学齢児土曜療育活動「土曜元気クラブ」開始
- ’ 02. 10 名古屋市緑区細口に土地を購入し『樫の家』移転
- ’ 03. 9 居宅介護事業所「ライフサポート樫」開設
- ’ 05. 9 社会福祉法人樫の森認証
- ’ 06. 4 知的障害者通所更生施設『ぶなの家』新築開所
- ’ 06. 6 指定単独型短期入所事業開始
- ’ 07. 4 『ぶなの家』障害者自立支援法に基づく生活介護施設に移行
➢ 下線の事業は重症心身障害者（児）を対象にしたものとしては市内初。
- ’ 10. 4 共同生活介護事業所「ドエルデザイン」開設
緑区内にケアホーム『にこっと』『くまげら』開所

樫の森の理念

- ① 本人主体
- ② 地域の中で
- ③ 関わる全ての人が対等に力を合わせて

樫の森の目標

重い障害を持ち日常生活の全てに介助の手を必要とする人も、一人の人間として主体性を確保し、社会参加しつつ自己表現できるように、また、地域の中で健康で生きがいのある生活ができるように、援助します。

ぶなの家の活動

◎ メインの活動の3グループ

1) ぶなフィル

音楽が好きな人が集まり、楽器演奏や製作、鑑賞などを行っています。

2) BBクラブ

食に関するとりくみをいろいろ

3) アトリエ青空キャンパス

陶芸や染め物など創作活動に興味のある人のクラブです。

◎ その他の活動

1) 作業 一人ひとりの適性に配慮して多様なとりくみをしています。

アルミ缶つぶし

広報活動（地域広報誌の配布）

紙すき・・・・・・など

2) 調理

3) プール

4) 煎茶

5) ダンディクラブ、スローリークラブ（男女別のとりくみ）

6) 月例コンサート

7) 青年学級山毛櫨^{ぶな}ブナへの参加

◎ 個別活動

◎ 行事

1) 一泊キャンプ、旅行など

2) 陶芸、クッキー作り等による地域交流会

3) 一日外出

4) 夏祭り

5) 区民祭り参加

6) チャリティーバザー参加

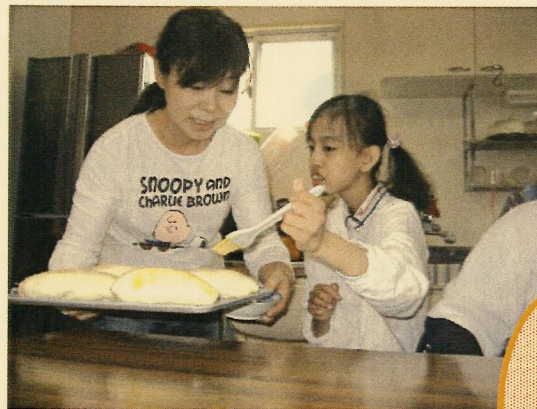
樫の森が運営するその他の事業

社会福祉法人樫の森は、施設支援だけでなく、障害福祉サービス事業所『ライフサポート樫』も運営し、居宅介護、短期入所を提供しています。平成22年には共同生活介護事業所『ドエルデザイン』を開設し二つのケアホームを運営しています。

これらのサービスを利用し、最重度の人が親元から自立した暮らしを始めています。

社会福祉法人樫の森は、障害の重い人の自立とは、どんな人の介助でも地域の中で自分らしく生活してゆける力を持つことと捉え、総合的な暮らしの支援を目指しています。

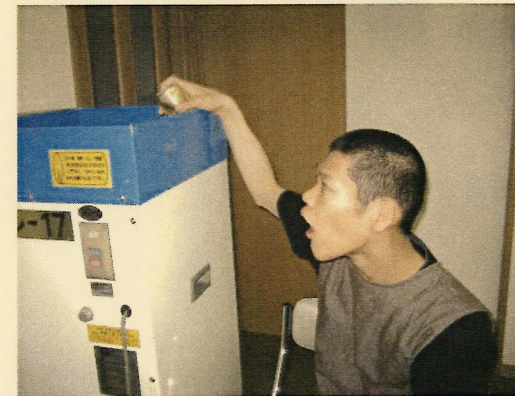
ぶなの家のなかまたち



卵を塗ってつやつやにします



チョコバナナパン できたあ！！



はりきって 缶潰し



最後にジュースが待ってます！！

BBクラン



焼けてる焼けてる、ワクワク ニコニコ



パンを成形 のばして広げてくるくる

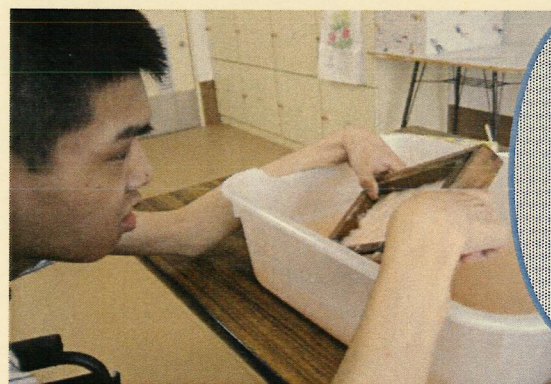
その他の活動



近隣の小学生とクッキー交流会



みんなで初詣 何をお願いしたのかな？

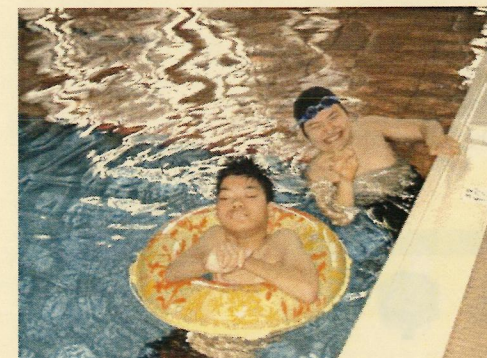


はがき、これ大丈夫かな？

青空キャンパス



作った陶芸作品に釉薬をかけています



プール大好き ぶかぶか浮いています



利用者の障害の状況(2012年4月)

○ 障害程度区分

区分	3	4	5	6	計
男				11	11
女			1	9	10
計	0	0	1	20	21

○ 障害者手帳による分類 (※印は重症心身障害者16名)

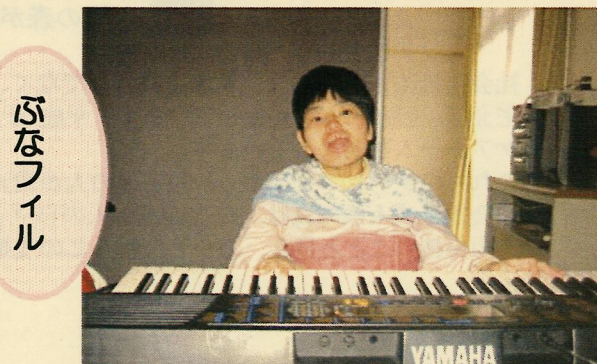
	手帳なし	身体3級	身体2級	身体1級	合計
手帳なし				2	2
知的3度B				1	1
3度A				0	0
2度A				※1	1
1度A		2	※3	※12	17
合計		2	3	16	21

○ 医療ケア：鼻腔経管0名 胃瘻1名 人工呼吸器常時使用1名

○ ストレッチャータイプ車椅子使用 1名 要吸引2名



シンバル、もう一回鳴らしてみない？



ようやくキーボードに手が出ました 興味を持ったかな？

ぶなフィル